

第54期 第2四半期 決算説明会

本資料に記載した意見や予測は、作成日現在における弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。
今後様々な要因によって、実際の業績や結果と異なる可能性があります。

2025年 3月19日(水) / 札幌本社

 総合商研株式会社



Financial Results Presentation
for the Second Quarter of 54th term

INDEX

- 1 第54期 第2四半期連結業績ハイライト
- 2 事業別取組事項
- 3 第54期 第2四半期トピックス
- 4 第54期の見通し 連結業績予想
- 5 参考資料

NAME
ふりっぴー



第2四半期連結業績ハイライト

概要

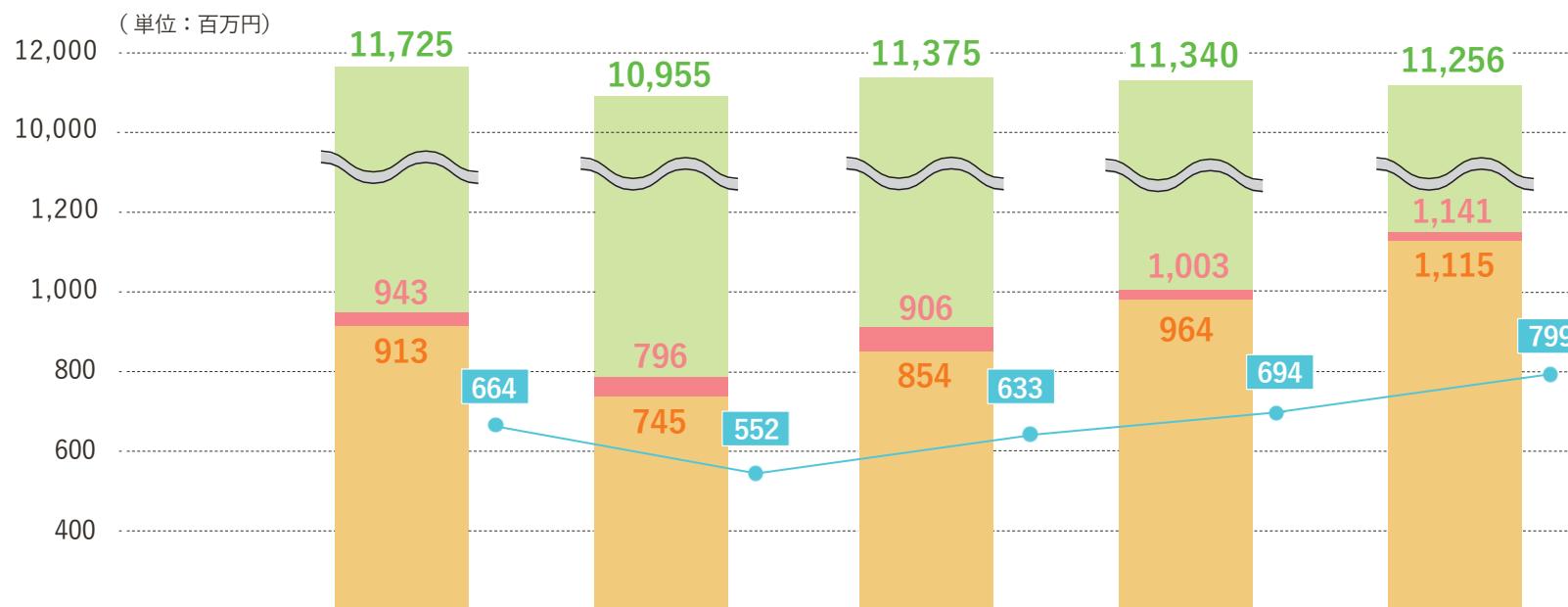
- 年賀状印刷事業では、郵便料金の値上げにより年賀状の需要が落ち込み、年賀状印刷の受注件数が減少。これに伴い年賀資材関連の受注も減少。
- 販促関連事業では、店頭販促物や動画、BPO関連の受注が増加。新たに取引を開始した大手企業などの取引先からのチラシや店頭販促物の受注、自治体からのWeb関連や広報誌等の新規受注などにより、増収。
- 年賀関連事業における各種業務の効率化による人件費の削減、印刷業務の内製化による委託費の削減、配送の効率化や運用見直しによる運賃の削減に加え、減価償却費の減少等により増益。

(単位：百万円)

	第53期 第2四半期	第54期 第2四半期	増減	増減率
売上高	11,340	11,256	△84	△0.7%
営業利益	964	1,115	150	15.6%
経常利益	1,003	1,141	138	13.8%
親会社株主に帰属する 中間純利益	694	799	104	15.1%

第2四半期連結業績ハイライト(業績推移)

■ 売上高
 ■ 営業利益
 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する中間純利益



	第50期	第51期	第52期	第53期	第54期 (単位：百万円)
売上高	11,725	10,955	11,375	11,340	11,256
営業利益	913	745	854	964	1,115
経常利益	943	796	906	1,003	1,141
親会社株主に帰属する 中間純利益	664	552	633	694	799

事業別取組事項

商業印刷（販売促進）事業

- ・大型流通小売企業等との新規取引開始。その他新規クライアントへの営業強化
- ・既存クライアントからの折込チラシ受注は減少。取引条件交渉の継続
- ・インストアプロモーション、BPO等業務は受注増
- ・BPO業務としてイベントキャンペーンの案件が増加
- ・動画のほか、デジタル広告、SNSによる販促支援ソリューションの拡大
- ・マーケティング部門による戦略的なマーケティング提案の強化

Next 下期 ・新規大口取引先の一部エリアにおける店内資材の制作受注決定！
・ベトナムへの制作業務委託体制の強化



年賀関連事業

- ・郵便料金の値上げにより年賀状の需要が減少し、受注印刷部数の減少
- ・年賀関連事業における各種業務の効率化による人件費の削減、印刷業務の内製化による委託費の削減、配送の効率化や運用見直しによる運賃の削減
- ・AIボイスボット（自動応答システム）の改良、受注件数向上
- ・郵便局オリジナルデザイン「ロイヤル純金年賀状」販売

Next 下期 ・次年度に向けた収益性向上のための方針決定
・コールセンターへのAIシステム活用の検討
・大口取引先との取引の継続、業務範囲の拡大



事業別取組事項

地方創生関連事業

- ・新規自治体への営業、入札案件参入強化
- ・JP01まつりなど各種自主イベントの開催
- ・道内自治体の参加を募った「自治体デジタルフォーラム」開催

Next 下期

- ・当社が制作を手掛けた美幌町・月形町の公式webサイトの公開
- ・旭川市・さいたま市の広報誌制作業務、東日本連携センター運営業務の継続受託決定



地域メディア・その他事業

- ・ふりぽス（チラシの個配サービス）の定着
- ・ふりっぱー広告掲載の営業強化
- ・JP01プチ・エリア版は自治体から随意契約・プロポーザルでの採用が増加

Next 下期

- ・JP01ブランドを活かし、自治体等の様々な情報発信媒体として展開



その他取組

- ・事業継続計画（BCP）の刷新
- ・社内ITインフラ・セキュリティの強化
- ・社員のデジタルリテラシー習得に向けた取組、RPAを活用した作業効率化

Next 下期

- ・北海道大学デジタルリスキングプログラム（DREP）の導入
- ・組織体制の変更・強化
- ・新規・中途採用活動の強化（新卒向けメタバースオフィスの公開）
- ・ベトナムBPO.MP社との生成AIを活用した制作システムの開発

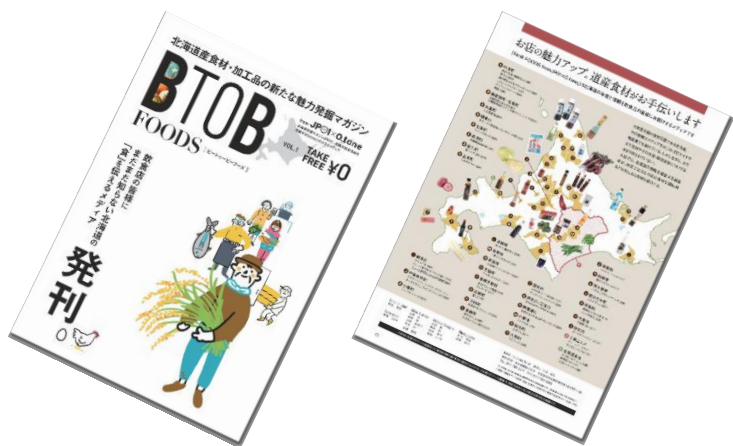


TOPICS

01. 北海道の「食」を伝えるメディア 「BTOB FOODS from JP01×O.tone」発行

北海道産食材や加工品などの新たな魅力を伝えるフリーペーパー「BTOB FOODS（ビートゥービーフーズ）from JP01×O.tone」を発行しました。

北海道の豊富な食材の情報は、メディアをはじめECサイトや物産展でもあふれていますが、その生産・製造の背景については飲食店などの実需者にはあまり知られていないのが実態です。北海道の生産者とのつながりが強い当社発行のフリーペーパー「JP01」と、札幌を中心とした飲食店とのつながりが強い月刊誌「O.tone（オトン）」（当社関連会社、株式会社あるた出版発行）がコラボし、生産者やメーカーの情報を飲食店などにお届けすることで、メニュー開発や魅力アップの一助となればという思いから、本誌の発行に至りました。



02. 自治体デジタルフォーラム開催

当社では、北海道内の自治体への取組を強化しております。11月には、広報やDXソリューションを担当されている自治体職員の方々にご来社いただき、公式HPリニューアルやDX推進に関する情報提供として、当社主催のフォーラムを実施しました。

昨年度当社で公式HPのリニューアルを実施させていただいた網走市様や、デジタル田園都市交付金を獲得された倉敷市様にもご講演をいただき、参加者の皆様からは、実際の事例をもとにした生の声を聞いたことや、自治体同士の交流が生まれたことなどの点でご好評をいただきました。

今後も定期的に情報提供の場を設けていくとともに、各自治体の課題解決に対してどのような貢献ができるかを模索してまいります。



03. デジタルリテラシー向上に向けた取組

当社では、デジタルコンテンツの制作はもちろん、データサイエンスを用いたマーケティングなど、クライアントへ提供するサービスにおけるデジタルの活用と、社内の各種業務のデジタル化に取り組んでいます。

デジタル化の推進には、全社的なデジタルリテラシーの向上が不可欠となります。上期には、全社にdailyAIを導入し、社員が日常的にAIツールを活用できる環境を整えました。また、社内にAIプロジェクトを発足したほか、専門家を招いてAIを題材とした社内勉強会を開催しております。

下期からは、北海道大学が提供する「北海道大学デジタルリスキングプログラム（DREP）」を導入し、役員も含め全社員がこれを受講し、体系的に学ぶことで、デジタル化推進に向けた人的な基盤を整えてまいります。



04. リアルイベントの開催

当社では道内各地域とのつながりを活かし、地域の産品を取り扱ったイベントを自主開催しております。上期は、下記のイベントを開催いたしました。

- 10月12日～14日 moyuk de BEER !
- 10月 4日～ 6日 「JP01まつり inモユク」上川町・比布町フェア
- 11月21日～24日 秋のJP01まつり in チ・カ・ホ
- 1月27日～29日 冬のJP01まつり in チ・カ・ホ

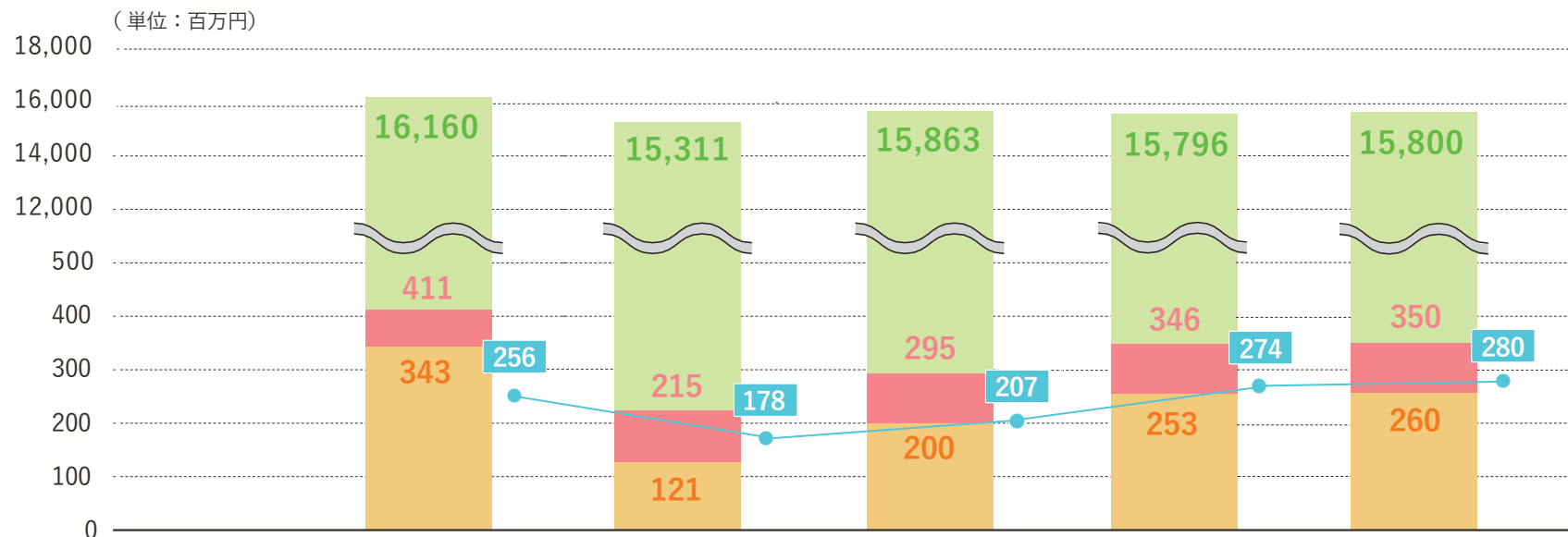
「moyuk de BEER !」では、当社発行のクラフトビールMOOK本掲載店にご出店いただき、3連休の期間、非常に多くのお客様に足をお運びいただきました。下期にもmoyuk SAPPOROでのイベント開催を予定しています。

デジタルの販促手法が進化している状況においても、リアルな顧客体験の場を提供していくことが重要です。イベントの自主開催だけでなく、販促支援活動としてクライアントの様々なイベント企画・運営をお手伝いしてまいります。



第54期の見通し 連結業績予想

■ 売上高 ■ 営業利益 ■ 経常利益
● 親会社株主に帰属する中間純利益



	第50期 (実績)	第51期 (実績)	第52期 (実績)	第53期 (実績)	第54期 (予想)
売上高	16,160	15,311	15,863	15,796	15,800
営業利益	343	121	200	253	260
経常利益	411	215	295	346	350
親会社株主に帰属する 当期純利益	256	178	207	274	280

(単位：百万円)

參考資料



参考資料

中間連結損益計算書

	第52期 第2四半期	第53期 第2四半期	第54期 第2四半期	(単位：百万円) 対前期増減
売上高	11,375	11,340	11,265	△84
営業利益	854	964	1,115	150
経常利益	906	1,003	1,141	138
親会社株主に帰属する 中間純利益	633	694	799	104

参考資料

中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	第53期	第54期 第2四半期	増減
現金及び預金	1,179	3,216	2,037
その他	1,957	3,532	1,574
流動資産合計	3,137	6,748	3,611
有形固定資産	2,837	2,733	△103
その他	1,696	1,688	△8
固定資産合計	4,533	4,421	△112
繰延資産合計	0	0	0
資産合計	7,671	11,171	3,499

	第53期	第54期 第2四半期	増減
流動負債	2,250	5,465	3,215
固定負債	2,525	2,068	△456
負債合計	4,775	7,534	2,759
資本金	411	411	—
利益剰余金	1,642	2,405	763
その他	841	818	22
純資産合計	2,895	3,636	740
負債純資産合計	7,671	11,171	3,499

参考資料

中間連結キャッシュ・フロー計算書

	第53期 第2四半期	第54期 第2四半期	(単位：百万円) 増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,142	780	△361
投資活動によるキャッシュ・フロー	△131	△79	52
財務活動によるキャッシュ・フロー	855	1,335	480
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△0	△0
現金及び現金同等物の増減額	1,866	2,037	170
現金及び現金同等物の期首残高	1,342	1,179	△163
現金及び現金同等物の期末残高	3,208	3,216	7

会社概要

会社名	総合商研株式会社
創業	1969年 1月16日
設立	1972年 12月18日
資本金	411,920千円
所在地	札幌市東区
代表者	代表取締役会長 片岡 廣幸 代表取締役社長 小林 直弘
従業員数	353人(2024年7月)
売上	15,796百万円(第53期・連結)



事業領域

企業・自治体 コンサルティング

取引先の事業拡大・
課題解決

消費活動の 社会的基盤形

紙媒体・WEB媒体・
デジタル媒体

年間生活催事の演出

正月・GW・お盆・
四季・二十四節気

非日常生活の演出

余暇・エンターテイメント・
学び・体験

年賀事業の 維持・拡大

文化貢献・
コミュニケーションツール

企業としての 環境対応

SDGs・省エネ・
カーボンオフセット

サービス内容

地域メディア事業

HAPPY MEDIA札幌
地域みっちゃく生活情報誌



北海道発掘マガジン



札幌市内近郊で全4版(合計82.6万部)を発行する全戸宅配のフリーマガジン。新聞購読率よりも高い世帯カバー率が特徴。

地元でも気づかない魅力発掘で、北海道の魅力を余す事なく伝える100ページ超のフリーマガジン。

サインディスプレイ事業

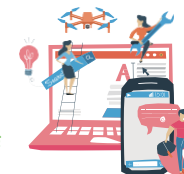
- 大型サイン看板
- ノベルティ
- シール/パッケージ
- 商品開発

大型の印刷物から、オリジナル商品開発・イベント什器・ノベルティ制作まで柔軟に対応。



ITソリューション事業

- コーポレートサイト・キャンペーン
- ECサイト
- CMS
- システム開発
- WEBデザイン
- 動画撮影・制作
- ドローン撮影
- デジタル広告・SNS運用



デジタルに関わる総合的なサービスをワンストップで提供。

年賀状印刷事業

- 年賀バック
- 名入印刷
- 宛名印刷

精度と速度が求められる年賀状印刷作業をシステム化。情報保護を含め、信頼・安心の業務品質で、国内トップクラスのシェアを誇る。

商業印刷事業

- オフセット輪転印刷/枚葉印刷
- オンデマンド印刷
- グラフィックデザイン
- MDソリューション/マーケティング
- フォトスタジオ

チラシをはじめカタログ、ポスター、DM、POP、出版物などを、企画・デザインから印刷・加工、発送まで一貫体制でプロデュース。

BPO事業

- データ入力
- スキャン電子化
- コールセンター
- 事務局運営

幅広いノンコア業務を自社で一貫してサポート。



電気通信事業 | ふりっばーNET

2020年にサービスを開始した、札幌市内限定の容量無制限Wi-Fi通信サービス。

printhouse プリントハウス株式会社

印刷物やデジカメプリント等のサービスを承る店舗運営。

「社会課題の解決を通じた 新しい価値の創出」

Social Value Solution

～新しい価値を生む クリエイティブカンパニー～

長期ビジョン～戦略～

事業戦略① 重点既存事業の強化

- 商業印刷事業の利益性確保
- 年賀事業の顧客拡大
- フリーペーパー事業の強化
- BPO事業の拡大

事業戦略② 新規事業への変化・進化

- マーケティング機能の進化
- コンテンツ制作の進化
- 新規事業・研究開発
- 製造開発・研究開発
- IT基盤の強化

事業戦略③ エリア別事業戦略

- 首都圏・人口集中地域
商業印刷・小売業への取組、行政関連への取組、
年賀事業への取組、自社媒体の強化
- 地方中核都市・人口減少地域
自治体事業・地方創生事業の強化
- 海外事業・技術発展地域
東南アジアでの関連事業強化

人事・組織戦略

- 採用強化
- 人材教育
- 待遇改善
- 女性活躍・多様性

会社略歴

- 1969年 1月 現取締役名誉会長 加藤優が個人で「プリント企画」を創業
- 1983年 11月 年賀状印刷事業を開始
- 2001年 7月 日本証券業協会に店頭登録
- 2004年 9月 株式会社味香り戦略研究所を設立（現・連結子会社）
- 2006年 6月 地域新聞ふりっぱー刊行（白石区）
- 2007年 8月 ITソリューション部（現・ITS事業部）新設
- 2008年 地域新聞ふりっぱー札幌市内全区（10区）発行
- 2010年 5月 プリントハウス株式会社を設立（現・連結子会社）
- 2013年 10月 LED植物工場プラント本格稼働
北海道発掘マガジンJP01刊行
- 2019年 9月 まるまるひがしにほん（東日本連携センター）運営管理受託
- 2019年 12月 北海道総合通信局より高度化方式地域BWA無線局の免許取得
- 2020年 2月 BPO業務課（現・BPO事業部）新設
- 2020年 10月 新白石工場が竣工
- 2020年 11月 一般市民向けWi-Fi接続サービス「ふりっぱーnet」開始
- 2022年 4月 東証スタンダード市場に移行



総合商研株式会社